

KANAGAWA

1

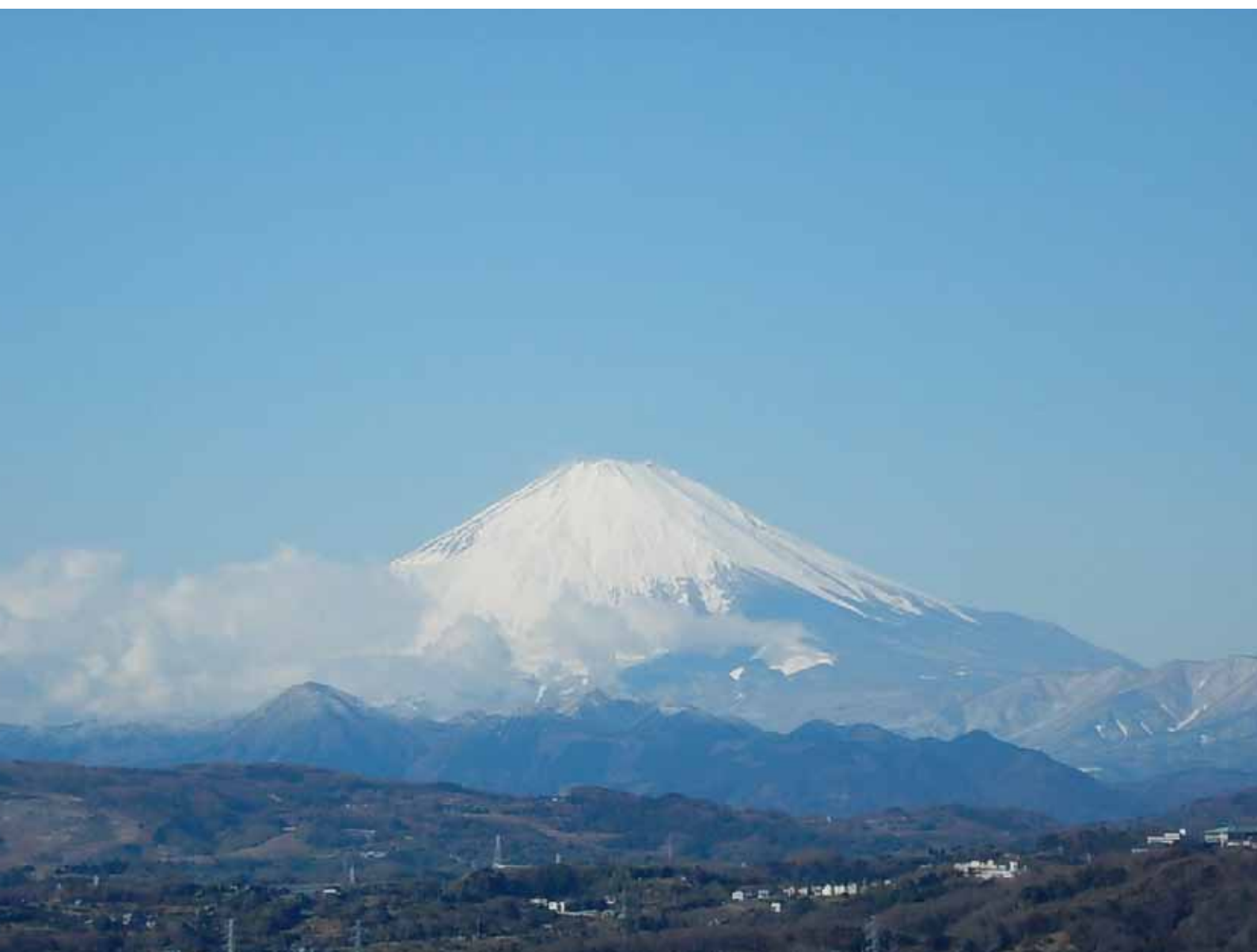
January, 2021
vol. 430

一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会

<https://www.j-kana.or.jp/>
email: info@j-kana.or.jp



拡がる・繋がる・学ぶ・楽しむ・得る－神事協5つのキーワード



Contents

会長年頭挨拶	01
副会長年頭挨拶	02
建築探訪（「よいとまけ」の家づくり）	03
会員仕事紹介（高齢化と建築）	05
支部だより（川崎支部—調査の合間に・湘南三浦支部—葉山の山）	07
委員会活動報告（指導委員会—Web講習会）	09
編集者のつぶやき（ハイキング）	10

謹 賀 新 年

本年もよろしくお願ひいたします



『新年のご挨拶』

一般社団法人
神奈川県建築士事務所協会
会長 白井 勇



2021年 皆様 新たな願いを込めて新しい年をお迎えの事と思います。

昨年一年間は言うまでもなく、新型コロナウイルス感染症の猛威が世界中を席卷し、私達一人一人の生活も、建築設計界にも様々な影響が生じ、先行きが懸念されています。

1 (一社) 神奈川県建築士事務所協会 (神事協) 活動へも影を落とし、昨年春から会員相互の親睦イベントの中止、委員会活動はリモートによる会議など工夫しながら開催したものの、必ずしも十分な意思疎通が図られたとは言い難い状況となっています。会員相互の接点の希薄化により神事協の活動が見えにくくなっている事態は、会員の会費によって運営される団体にとって、大きな問題であると危機感を抱いています。

このような状況であるからこそ、コロナ禍、アフターコロナに対応する「神事協のあり方」を、支部・ブロックの会員の皆様と共有し、さらには外部の関係機関並びに一般の建築士事務所の方々に対しては、神事協の姿勢を示すことが重要であると考えています。

神事協では5年前より、「未来に^{つな}ぎ継げる神事協」をスローガンに掲げ継続的に取り組み、令和2年度は、3つの重点目標、

- (1) 会員サービスの充実・強化(経営サポート、事業継承、若手の人材育成等)
- (2) 情報発信の強化(ターゲットに応じた最適な情報発信)

(3) 事業継続計画(BCP)の着実な取り組み(社会貢献体制の具現化)

を進めています。

引き続き、取組みを深化させ実行段階へ移行するとともに、対外的な情報発信の強化を図るため、5つのイメージキーワードを盛り込んだ、新たな神事協パンフレット作成の検討も行っています。

(5つのキーワード: ① 拓がる、② 繋がる、③ 学ぶ、④ 楽しむ、⑤ 得る)

また、神事協がいま出来る事、やるべき事を検討するなかで、会員の利便性向上に寄与する課金システムを試行するなどデジタル化等のトライアルにも取り組んでいます。

さらに、いままでの各委員会、ワーキンググループでの検討を踏まえ、会員支援を充実するための「マネジメント支援センター(仮称)」の早期創設や情報発信機能の強化も視野にしています。

現体制の4年間は、「未来に^{つな}ぎ継げる神事協」の実現の為に、組織改革、目標設定と取り組んでまいりましたが、入会者の伸び悩み、廃業・事業縮小等に伴う退会者の増加傾向などから会員増強の目標達成には未だ至っていない事実を真摯に受け止め、様々な取組みを加速させてまいります。

「新たな神事協」が広く支持される組織となるよう変革に努め、地域に貢献する組織、魅力ある建築設計界を皆様と作り上げたいと思います。

会員ならびに関係団体の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

希望を込めて、この難局を乗り越え頑張りましょう!!

～副会長より 新年の抱負を頂きました～



未来へ向けて

副会長 福田 亮一

人類はこれまで幾度となく見えない敵ウイルスに立ち向かい克服してきました。新型コロナウイルスも今年中には終息すると信じています。

今が我慢です。

とは言うものの、今までの私にとって仲間と飲食を共にして他愛のない話をしたり笑ったりしていたことが人生不可欠のビタミン剤であった事に気がきました。

又このコロナ禍により神事協の体制や未来も見えて来たところがあります。デジタルトランスフォーメーションの拡充もその一つです。

今年を含め1～2年が変革期になると思います。より良い状況の神事協そして会員事務所様でありますように共に頑張りましょう。



今年一番の願い

副会長 西倉 哲夫

昨年は、新型コロナウイルスに世界中が振り回された一年でした。今年はその治療薬とワクチンが、世界中で普及することを心から願っております。そして、オリンピック・パラリンピックが東京で、世界中からの観客を招いて開催し大成功を収めることを夢見ております。結果として、観光・旅行・飲食業等の活気が元に戻り、経済が上向きにV字回復し神事協の会員の皆様も元気を取り戻すことを切に願って年頭のご挨拶といたします。今年も一年よろしくお願い申し上げます。



今年の想い

副会長 小澤 勝美

今年は以下の事を考え実行したい。
脱炭素へ大競争時代、北欧型の暮らし（地球からの贈物を小人口で）、ドイツの森林面積は日本の半分程度なのに林業の規模は10倍以上、ハーレーのEV、991、スカイダイビング、豊富な海洋資源、火山地震大国、IR、訪日外国人4000万人目前、オリンピック、ごった煮の街関内、はやぶさ2は11年後へ、「若者の感性を良くするのも悪くするのも建築である」以上を「仲良く、楽しく、元気よく」をモットーに！



担当委員会展望

副会長 小林 幸一

「ブロック支部委員会」

昨年は、新型ウイルス禍の中、各支部の皆さんが苦勞を重ねて、各地域においてできる限りの活動を行ってこられたと思います。

本会としては、十分な接点を持つことが困難でしたが、今年は、建築士事務所として人々からより厚い信頼を得られるよう、神事協の結束を高めて活動をしていきたいと思います。

「住・緑・家運営特別委員会」

昨年、コンペが2件ほど実施されてきました。同時に、コンペの在り方や会員のコンペへの参加について委員会で議論しております。より望ましい提案の仕組みを構築してまいりますので、ぜひ会員の皆様におかれましては、コンペに挑戦していただきたいと思います。



神事協のあり方

副会長 大和田 優

今年は丑年、そう私は年男です。今年は、昨年来のコロナ禍の影響から今までと異なる「神事協のあり方」が問われる年でもあります。

さて、昨年7月にはじめてDXの概念を打ち出し（※神事協におけるDXの概念は、単にデジタル化による改革ではなく、全会員の利便性の追求としています。）、5つのトライアル企画を実行してきました。

①リモート講習会 ②課金システムの導入 ③会報かながわ電子版 ④ツイッターによる知名度の向上 ⑤その他

これら企画の問題点の洗い出し等の検証を行い、更なる利便性の向上と、「新たな神事協のあり方」を3月の理事会へ提案させて頂くために、各委員会の委員の皆様と手を取り合って頑張る所存です。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



意気込みを新たに

副会長 山口 英生

これを読むころ果たして世の中はどうなっているでしょう。今より良くなっているか、厳しくなっているか、まったく見通しがつきません。

それくらい令和2年は社会も経済も秋の空のごとく日々変化し、対策に追われるうちに過ぎてしまった感があります。

本年は意気込みも新たに、疫病のおかげで見えたことを活かし、敢えて逆張り・攻めの気概を持って便利ツールの普及に取り組んでいきたいと思います。

元日や上々吉の浅黄空（小林一茶）

「よいとまけ」の家づくり

株式会社 悟工房 山中 信悟

「いま」も「むかし」も結を重んじ人々はつながり、住まいを造る。伝統的構法の家とは文化からつながり造るものと考えていくものです。

神奈川県県西部某所に伝統的構法の住まい造りが始まります。建物探訪コーナーでは多くの伝統的構法による建物が紹介されています。でも、これらは過去のものではなく持続されている建築物であります。今回は全く同じ構法でありながら産声をあげるところの建築物をご紹介します。

それは「よいとまけ」というものから始まる家です。ご紹介するものは決して新しい構法でもなんでもなくはるか昔からある造り方。ただ、造られることが減っただけの普通の住宅建築です。この度現行法規下において正式な手続きを経て石場建て、手刻み、土壁という要素のみで造り出す伝統美の建築物となるでしょう。住まい手の要望としては「100年経過しても普遍的なもの」という一点のみ。多様な考え方ができるテーマではありませんが100年の時を超えて存在できているものとは？のテーマから始まります・・・

コンクリートを使わない、工業化製品においては交換が可能なもののみを採用することとして考えていくと、合板や集成材においても試験データはあるものの、100年経過したものは存在がないことから排除をすることにする。そういうテーマの中からこの住まいの設計は始まりました。

法的続き上は非常に困難を極めると言われる限界耐力計算法を採用した構造適合判定を取得することですべての構造的性能を担保したまま多くの自由度を得ることに。確認申請においても各機関において審査経験が少ないということで、受付の段階より困難を極めましたが、粘り強く相談を行い無事に手続きも終わることができ、工事着工と相成りました。今回は着工したての「結」により実現した「よいとまけ」の風景をお届けします。

「よいとまけ」とはご存知の方も多いかと思いますが建築用語的には「地固め」となります。今回においては「礎石」のみで地耐力を充足しなくてはなりませんので「地盤調査」の要素もあります。

しっかりとした手順により適正な硬度のある割栗石を丁寧に敷詰めていきます。



あらかじめ機械的に調査し緩い地盤と想定される部分まで掘り進みます。



自然石の形状や大きさを見極め隙間なく敷詰めていきます。



そして・・・締め固める作業が始まります。

やぐらを立て錘棒を引き上げ落とすという作業を数え唄と共に幾度となく繰り返します。沈まなくなるまで・・・

何度も何度も繰り返していくのです・・・



一、物のはじめを「一」と言う

よいしょ！よいしょ！よいしょ！

二、肩に担ぐを「二」と言う

よいしょ！よいしょ！よいしょ！

これを十番まで唄いながらつづけます



石を並べてさらに締固め整えていきます

4



瑕疵担保保険の検査はというと・・・

当然こうなります・・・数えるのみ・・・

現在12月中旬の上棟へ向けて誠意刻み作業中です。年明けより小舞かきが始まりその後土壁ぬりへと進めてまいります。

コロナ禍の中人を集めての作業においては賛否ございますが、「よいとまけ」においても多くの方にお手伝いいただき今後も同様に進めてまいります。

時代を超えた住まい造りでした。

高齢化と建築

株式会社アイズ 高橋 幸夫

社会の高齢化に対応するため、平成12年（2000年）「介護保険法」が施行されました。

それまでは社会福祉法人格でないと運営できない施設ばかりだったものが、介護保険法に基づく指定を受ければ運営できる介護サービス事業者が創設された事により、いわゆる株式会社や有限会社が事業に参入できるようになりました。

そして介護保険が社会に浸透すればするほど福祉施設の需要が高まっていきました。通所介護である「デイサービス」や、生活介護である「認知症対応型グループホーム」や「有料老人ホーム」等が街に多く建築されています。

法施行から22年、空きコンビニに入居していたデイサービス事業者がいなくなり、いつの間にかコインランドリーになっていたり、乱立していた事業者が法改正の度に淘汰され、事業自体も厳しいものとなってきています。厳しいとは言え、いわゆる団塊世代が高齢者と呼ばれるようになる大きな波はこれからです。需要はまだまだありそうです。

【高齢者が尊厳を保ちながら暮らし続けることができる社会の実現を目指して】

5

厚生労働省ホームページの介護・高齢者福祉ページのトップにくる言葉です。

これに建築士としてどのように考え、どのように具現化していくか。

目安として「バリアフリー法」や「福祉のまちづくり条例」がありますが、何でもかんでも基準に基づいて設置してしまうと、逆に危険な建築物になりうる可能性があります。

例えば、点字ブロックは視覚障がいの方から見れば必要な設備ですが、足を引きずるような身体障がいの方から見れば転倒の危険性がある突起物です。入居される方々の状態を把握しないと設計はできないはずです。「保育園」にも「老人ホーム」にも適用となる福祉関連法令なのですから。

どこまで「人の立場」に立てるか。・・・結局、設計の基本ですね。

若い頃に「建築設計は生涯勉強！生涯現役！」なんて先生に言われて育った私は、「死ぬまで働きたくない！」なんて思っていました。その言葉を実践されているのか、1950年代どころか1940年代生まれの諸先生方は現役どころか第一線で活躍されております。飛び切り不摂生でブラックを極めたような業界なのに、「老人」とはさも言い難い方々ばかりなのは何故なのか。

「好きな事をやる」これが正解でよろしいでしょうか？



弊社は、高齢者・児童・障がい者等、様々な福祉関連事業施設の「企画・設計・施工」をワンストップで手掛けております。「窓口は一つ」、これが一番「安心」を提供出来る形と考えており、実践しています。

「土地活用したい地主がいるんだけど、マンションやアパートは嫌だって言うんだよ。他に活用方法ないかな？」というような相談から始まり、介護事業者選定・基本計画・事業収支等の計画書を作成し、事業計画の提案をしています。

「出逢いが奇跡の入口 愛がたくさんの幸せを生み出す。」

弊社のキャッチフレーズであり、代表が命名した壮大な社名に恥じぬよう邁進しております。

■ 住宅型有料老人ホーム 実例 ■



市営住宅調査の合間に！

アトリエ71 倉田 充

川崎支部では、川崎市市営住宅の劣化調査業務を、ほぼ毎年受注しています。

さまざまな年代の団地があり、毎年多くの発見があります。

川崎市営住宅 113 団地
420 棟の調査中、築 50 年
越えの建て替えもあり、失
われていく見慣れたはずの
風景につい目が留まります。
振り返ればカオス！

建替後・解体中・建替前！

階段室に燕の巣！

作者不詳のイラスト！

巨木がつくる木陰！

エントランスの思いやり！

小径！

ネコの足跡！

芸術的配管！

窓辺小宇宙！

達筆！

葉山の山

支部長 株式会社REAL一級建築士事務所 磯 昭弘

湘南三浦支部がある葉山町は海のイメージが強いですが、町の面積17.04平方kmに対して、海岸線は南北に約4kmで、山側には里山風景が残るところもあります。今回は葉山の山々に整備されているハイキングコースの一つを紹介します。

葉山御用邸から徒歩数分にある、度々話題になる遠藤新設計の加地邸脇からスタートです。自宅から近いので我が家のハウンドドック？も同行します。

葉山の山々にあるハイキングコースは、1時間程度のコースから片道4時間以上のコースもあります。今回は1時間コースで、左手に加地邸を見ながら狭い坂道を進むとハイキングコース入口に到着です。

ここから関東の富士見100景に選ばれている展望デッキに向かいます。マイペースで休みながら登れば良いのですが、野生動物の気配に犬たちは駆け足で付いて来いと言わんばかりに先へ進みます。これがキツイ。葉山の山には小動物が多くそれを餌とするフクロウやタカの仲間を見ることがもあり、最近ではイノシシもいる様です。

尾根にたどり着けば後は緩やかなアップダウンを繰り返しながら登っていきます。

葉山のハイキングコースは尾根を歩くコースが多いので比較的眺望が良く、このコースでは木々の間から見える海岸線を眺めながら歩くことができます。コース途中には東屋があり景色を眺めながら休憩ができるので子供連れで来る



加地邸



コース案内板



先を急ぐ犬

人も多く、この辺りは道幅も広くよく整備されているので犬の散歩で訪れる人も見かけます。

さらに歩き続けると視界が開け目的地の展望デッキに到着です。天気の良い日には相模湾に浮かぶ江ノ島越しに富士山を見ることができます。この先は急な階段で柴崎漁港まで下れば、そのままバスに乗車して帰途につくこともできますが、私は犬連れなので来た道に戻ることになります。

このコース以外にも森戸川源流から山に入るコースや横須賀市田浦方面へ行くコースもありますので興味が

ある方は挑戦してみてもいかがでしょうか。



コース途中の休憩場所



眼下に森戸神社



関東の富士見100景



展望デッキからの眺望
(天気が良ければ富士山を望む)

委員会活動報告

指導委員会活動報告（Webによる講習会について）

指導委員会委員長 （有）山口建築事務所 山口 雄

私達指導委員会では従前より「机の隅に」という冊子の改訂版の作成作業を進めておりました。またその作業と並行し、新しい冊子を利用した講習会等の予定も立てていました。

2020年初めに漸くその作業も終えこれからという矢先に、現在でも猛威を振るっている新型コロナウイルスの影響で全ての予定が狂ってしまいました。

しかしその様な状況下においても、新しく出来上がった冊子をどのようにしたら会員の皆様の手にとっていただくことが出来るのかを検討させていただきました。

最初に、冊子の簡単な説明を録画しYouTubeで無料配信を行いました。

その後、配信の効果や、各支部において支部単位で冊子をまとめて購入していただくところも出てきたため、かなりの部数が会員の手に渡るようになりました。

しかし、多くの会員の方の手に冊子が行き渡っていても、何も説明がなくてはなかなか中身を開いて見てもらえないのではという意見が委員会内でありました。そのため、次に、セクション毎の概要を解説する講習会を、購入者限定でWebによるライブ配信により無料にて行う計画を立てました。

無料とした理由としては、会員である購入者の方に少しでも会員であるメリットを感じてほしいことや、Web配信と言う従前行っていない方法

での講習会において有料化とするのにはもう少し時間や経験、環境整備が必要だろうという理由からでした。

そして11月には上記講習会で一番興味を持っていただいたセクションの内容を深掘した講習会を、指導委員会で年に2回行っている必修研修会として、こちらもWebによるライブ配信にて行っています。

受講者の皆様からは自宅や事務所内で講義が聞けるのは良い等好意的な意見を多くいただいています。また、会場費や資料代の削減による受講料の低料金化、オンラインによる課金システム構築により受講申込の簡素化等、Webによる講習会の利点は多いと考えています。

ただ一方では、声が聞き取り辛かった、途中で画像が途切れてしまった等Webならではの事象や、私たち側からでは受講者の雰囲気を読み取りながらの講義が出来ない等欠点も多少ありますが、何より受講者の方が会場まで移動することに関してのリスクがないことが一番の利点ではないかと考えています。

今後指導委員会では本年の2月、3月にも上記の様な講習会を計画しています。

その際は今までの経験を活かし少しでも快適に受講していただく様準備していきたいと考えていますので、是非参加お願いいたします。

9



「建築物等調査・鑑定業務登録事務所」研修会 「設計・工事監理」「設計施工」「工事請負」契約書 講習会

開催日時：令和2年11月18日 13:30～15:30（もしばらくお待ちください）

主催：一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会 指導委員会

○お手元に資料をご用意ください。

○開催時間まで音楽を流しています、視聴環境をご確認ください。



Web講習開始前にこのような案内をしています。

Web講習 配信の様子

会員動向	
11月入会者	
横浜支部	
一級建築士事務所三徳建築設計 〒227-0053横浜市青葉区さつきが丘8-18 TEL.090-2168-6976	菊池 美徳
株式会社マノデザイン一級建築士事務所 〒225-0024横浜市青葉区市ヶ尾町1153-3 第2カブラキビル201 TEL.045-482-3271/FAX.045-482-3276	三浦 修
厚木支部	
AshDesignOffice 〒243-0204厚木市鷲尾5-2-13-2 TEL.046-211-9327/FAX.046-215-9155	植月 昭宏
相模原支部	
アイズ建築設計事務所 〒252-0232相模原市中央区矢部1-1-12 コーパス西門203号 TEL.042-707-8886/FAX.042-707-8816	小林 良樹
退会者	
横浜支部	
株式会社アールバイテクノ 都市・建築研究室	森里 道康 永田 二郎
県西支部	
バウハウス一級建築士事務所	金子 四郎
変更	
横浜支部	
相澤一級建築士事務所 (事務所所在地、FAX変更) 〒235-0013横浜市磯子区広地町12-31 FAX.045-567-3686	
川崎支部	
株式会社成建一級建築士事務所 (指定代表者変更) 松田 浩徳	
横須賀支部	
有限会社中央設計 (事務所所在地変更) 〒238-0017横須賀市上町1-45	

会 勢		令和2年12月4日現在			
支部名	令和2年4月1日	現在	入会者	退会者	増減
横 浜	255	252	9	12	-3
川 崎	104	102	1	3	-2
横 須 賀	51	53	2	0	2
湘 南 三 浦	16	16	0	0	0
藤 沢	34	34	0	0	0
鎌 倉	40	39	1	2	-1
茅ヶ崎美川	16	16	0	0	0
平 塚	23	23	0	0	0
秦 野	14	14	0	0	0
伊 勢 原	6	6	0	0	0
大和綾瀬	19	19	0	0	0
厚 木	28	29	1	0	1
座 間	13	13	0	0	0
海 老 名	16	16	0	0	0
愛 川	6	6	0	0	0
相 模 原	65	66	1	0	1
県 西	40	40	1	1	0
合 計	746	744	16	18	-2
賛助会員	104	104	0	0	0

※退会報告等の状況により会員数は常に変動しております。※入会者、退会者には支部間の異動も含まれます。

編集者のつぶやき

箱根の紅葉ももうすぐ終わりですね。

コロナ禍となってから毎週末に近場の山に日帰りハイキング?ウォーキング?に行っています。

行先はバスで30分又は電車で3駅程度まではOK、と言う勝手な独自ルールで行けるところに



限定し、箱根の外輪山はじめ小田原の平野から見えるほとんどの山をこの半年で制覇しました。

5月から8月くらいまでは山に友人と登り始めてから降りるまでに他の登山者に一人も会わないことも普通に有りましたが、最近はいよいよ人が増えてきた気がします。山の楽しみは季節ごとの風景もそうですが、《外ご飯》も魅力の一つです。

100円均一で購入できるメスティン(※500円します)というアルミ製飯ごうでご飯を炊いたり、パエリアも作りました。そしておひとり様焼肉を用意したり…山歩きアプリでコースの計画をして、時間やルートの管理。フィットネスアプリでワークアウトを記録し、その日の消費カロリーも見える化していますが、夕方の反省会で全て取り戻すというパターンで健康維持をしています。

コロナ禍のおかげで楽しい趣味が出来たことは、とてもいいですね。嫌々のダイエットでは長続きしませんが、美味しいものが食べたいから歩くというのは良い習慣だと思っています。なにより小田原の良さを再発見したことも大きな収穫です。



(県西支部：竹広林業(株) 加藤 一郎)

KANAGAWA 令和3年1月号(通号430号)

発行 令和3年1月1日(奇数月1日発行)
 発行人 白井 勇
 発行所 一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会
 〒231-0032 横浜市中区不老町3-12 加瀬ビル201 2F
 TEL. 045-228-0755/FAX. 045-212-3807
 印刷所 株式会社 柏苑社

担当副会長 大和田 優
 広報情報委員長 杉本 勝郎
 広報情報副委員長 加藤 一郎
 広報情報委員 雨森 隆子 有泉 絵美 赤川 真理
 小山 将史 中原 尚代
 小井口 英寿 仙波 弦
 事務局 久保田 千尋



今月の表紙

大磯城山公園から臨む富士

大磯城山公園は、旧三井財閥別荘跡地と国道一号線を挟んだ旧吉田茂邸跡地を利用した県立公園です。三井別邸地区の展望台からは相模湾から伊豆半島を見渡せ、澄み渡る冬の空気が気持ちの良い場所ですが、マスクを通した空気を吸い続けるのはさていつまでなのでしょう。今年も「KANAGAWA」をよろしくお願いします。



一般
社団法人

神奈川県建築士事務所協会

Kanagawa Architect Office Association